川西市地域分権推進事業 ニュースレター

01

第1回地域夢・未来カフェ in 北陵

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域 分権制度についての意見をいただくため「第1回 地域夢・未来カフェ in 北陵」が開催されました。

日時: 2012年12月15日(土) 19:30~21:30

場所:北陵公民館

参加人数:市民22名+市WGメンバー3名

当日のスケジュール

19:30 開会、あいさつ (総合政策部長)

19:35 昨年度懇談会の概要について

19:50 フォーラム及びテーブルワークの概要について

20:00 イントロ(川西クイズ)

20:10 テーブルワーク①『地域の課題について』

20:45 テーブルワーク②『実現に向けた取組について』

21:30 閉会

あいさつ・昨年度懇談会の概要について

総合政策部の本荘部長からのあいさつの後、地域分権制度の構築に向けての説明がありました。地域分権が推進される社会的背景や必要性とともに、今年度策定される第5次川西市総合計画における地域別構想の位置づけについても触れられました。

また、これから3回にわたり開催される地域夢・未来カフェの目的や昨年度実施された地域別懇談会との関係などについても説明がありました。





地域分権制度とは

市の持続的な発展を図っていくためには、行政の力だけでは限界があります。 そこで、これまで行政が主導して担ってきた地域の課題に対し、地域住民自らが その解決にあたるために、一定の権限や財源を地域へ移譲する制度です。

フォーラム及びテーブルワークの概要について

キックオフイベントとして 9 月 15 日に開催された「かわにし夢・未来フォーラム」の報告がありました。地縁型組織と NPO やボランティアなどのテーマ型組織の連携の必要性、面識社会の回復の重要性、市職員の果たすべき役割などについての意見交換が行われたとの説明がありました。

次に、カフェでのテーブルワークの方法についての説明がありました。まず、昨年度実施された懇談会の結果をふりかえり、「地域の課題」や「地域のありたい姿を実現するための取組」の内容を共有しました。その上で、2種類の色のシールを使って投票しながら、特に重要な課題や取組をみんなで議論し、検討していくという流れの説明がありました。

テーブルワークに入る直前には、イントロダクションとして、日本全体や川西市 の状況についてのクイズが出題されました。





テーブルワーク

後半は、4つのグループに分かれてテーブルワークを行い、さまざまな意見を出した後に、特に重要な課題と取組を投票し合いました。課題では自治会活動に関して重要度が高くなっていますが、取組では、公園を含めた居場所づくりや子育で・教育環境の充実、高齢者の見守り、安全・安心のまちづくりなどについて、それぞれ重要度が高くなっています。



◆地域の課題について(重要だと思う課題を1人3点選ぶ)

地域の課題	点数	地域の課題	点数
●自治会のあり方を見直す	19	●住民のモラルの向上	10
●子育で環境の充実	10	●暮らしの安全・安心・利便性の確保	7
●交通利便性の充実	6	●その他	5
●地域コミュニティを育む場づくり	3	●高齢者の見守り	2

●追加された主な意見

- ・多目的広場に屋根付き建物をつくってほしい(2)・公民館の活用(2)・公園の活用率が低い(2)・パトロールや啓発を重点的に実施(1)
- ・自治会の加入メリットを出す(2)・コミュニティの役員が高齢化し、引き継ぎしにくい・ママや子育てサークルがなくなった・自治会館がひとつしかない
- ・公園の落書きやボヤ騒ぎ・地域ごとに課題が違う・モラルの問題が地域の課題につながっていく・向こう3軒両隣の意識の向上
- ・地域に路上駐車が多いので駐車場がほしい・速度オーバーの車が多い・交番の前の道路があぶない・公園の駐車場に違法駐車が多いなど

◆地域のありたい姿を実現するための取組について(重要だと思う取組を1人5点選ぶ) ※0点の項目は削除

実現に向けた取組	点数	実現に向けた取組	点数		
●地域のつながりを育むために <32>					
多目的広場の使い勝手を良くする(車の出入り口を広げる、借りやすくするなど)					
者が参加しやすいイベントを企画する	3	若者にイベント等の企画への参加をよびかける	1		
或に集会所を2カ所以上設置する	4	公民館に誰でも参加できる喫茶室を設置する	5		
こいの家の確保	7	助け合いの会、スマイルの会の充実	3		
或住民の人材バンクの取り組み拡大	2	転入時の自治会への勧誘として「御近所便利袋」を配布	1		
台会加入によるメリット等の PR	3	地域でウォーキング(課題発見等を目的に)	1		
●地域で教育する、見守るために<17>					
交(教師)に対する地域行事への呼びかけ	7	地域の人が学校行事に参加できるような機会づくり	8		
高齢者と子どもが交流する機会づくり(自治会における役割分担の見直しなど)					
●安全・安心・快適なくらしのために <37>					
セカメラ等の設置	3	車のスピード抑制の取り組み	5		
先道路の標示	2	信号機の設置	2		
也内におけるふれあいバスの運行	7	地域における高齢者の見守り体制づくり	11		
障がい者が活き活きと暮らすことのできる場の提供(日生中央駅における売店で障がい者の方が販売を行うなど)					
ざもがのびのびと遊ぶことができる公園の整備	4	ポケットパークの整備	2		
●美しいまちなみづくりのために <14>					
深山池公園の活用、使い勝手を良くするなど(遊歩道の整備、ステージの観客席の改修など)					
Dを意識した樹木の高さの設定	1				
●その他 <3>					
マイルカードの PR	3				

●追加された主な意見

- ・空き家の利用(3) ・きずなを結びつけるものがない(2) ・地域と関わるきっかけづくり(1) ・マンションと一戸建てのつながり(1)
- ・公民館に談話室を!・回覧板が回ってきたころには行事が終わっている・組織に入ることに抵抗する人がいる・自治会は何をしているかわからない
- ・若い世代は活動の様子が想像つかないので、参加するまでが不安・一部の人しか活動していない・子ども会の加入率が低い・公園に遊具を!
- ・自治会加入とスマイル会の加入をくっつけては? ・地域福祉(見守り、緊急連絡先)冊子をつくる(平成25年度)・公園をもっと地域で運営していく など